

目的： 本講義では、共観福音書と使徒行伝の聖書神学について学ぶ

内容：

- オリエンテーション/ 共観福音書の成立について
- 史的イエスについての考え方
- マルコ福音書 基本的なプロット・主題
- マルコ福音書 イエスの生涯 救済・行為・受難
- マルコ福音書 イエスの復活/弟子たちの位置
- マタイ福音書 基本的なプロット・主題
- マタイ福音書 イエスの説教
- マタイ福音書 救済と終末
- マタイ福音書 教会論
- ルカ文書 基本的なプロット・主題
- ルカ文書 救済史観
- ルカ文書 教会論と聖霊論
- ヨハネ福音書 基本的なプロット・主題
- ヨハネ福音書 受肉思想・キリストの神性
- ヨハネ福音書 告別説教・救済理解
- まとめ

テキスト： 講義内で必要な資料等については説明する

- 課題：
- a. 各講義内で与えられるアサイメント
 - b. レポート A 下記の課題から1つを選んで、6,000文字以内で提出
 - ① 史的イエスを追求する意義について述べよ
 - ② マルコ福音書における受難の意義を述べよ
 - ③ マルコ 12:35-37 における、イエスのキリスト（メシア）理解について述べなさい
 - c. レポート B 下記の課題から1つを選んで、6,000文字以内で提出
 - ① マタイ 5-7章（山上の説教）の神学的意義は何かを述べよ
 - ② マタイ福音書の教会論の特徴をまとめなさい
 - ③ ルカ文書におけるエルサレムの神学的位置について述べよ
 - d. レポート C 3/7 下記の課題から1つを選んで、6,000文字以内で提出
 - ① 使徒 17章におけるパウロの説教の特徴を述べなさい
 - ② ヨハネ福音書 1:1-18 とヨハネ福音書全体との関わりの仕方を述べなさい
 - ③ ヨハネ福音書における「永遠のいのち」の意義について述べなさい
 - e. 課題図書 以下の課題図書から1冊を選んで、A4 3,000文字までに内容をまとめて批評をなさい。提出 期限は1月29日まで。

課題図書

- ジョン・ドミニク・クロッサン「イエス あるユダヤ人貧農の革命的生涯」新教出版社 1998
- C.S.ソン「イエス 十字架につけられた民衆」新教出版社 1995
- C.N.クラウス「しもべとなった王 弟子たちのキリスト論」新教出版社 1987
- J.D.ダン「イエスの弟子とは誰か」新教出版社 1996
- 田川建三「イエスという男 第二版」作品社 2004
- E.トロクメ「受難物語の起源」教文館 1998
- 大貫隆「イエスという経験」岩波書店 2003
- G.ボルンカム「ナザレのイエス」新教出版社 1961
- R.ブルトマン「イエス」未来社 1963
- A.シュヴァイツェル「イエスの生涯 メシアの受難と秘密」岩波書店 1957
- L.スウィードラー「イエシュア 現代人のモデル・イエス」新教出版社 1994